基督教学研究

第 39 号

彙	高				研							論
報	高野晃兆氏の逝去を悼む		:	11年	研究ノート		シュヴァイツァーの生への畏敬の倫理との連関を巡って	パウロにおける信仰と倫理の関係性	文化的シオニスト、アハド・ハアムの精神的中心!	――ハラホト出土シリア文字テュルク語文書を中心として ・・・・・・	前近代トルコ・キリスト教思想	文
	水 .	₹ □	Щ	岡		岩			堀	武		
	垣	ブ	中	田		井			JIJ	藤		
		イゴ	健	勇		謙			敏	慎		
	涉	オ	司	督		謙太郎			寛			
	:	÷	:	÷		:			:	:		
	135	121	105	89		63			41	1		

A.二〇一九年度キリスト教学専修講義題目

芦名定道 教授

系共通講義: 「キリスト教学講義A・B」

「キリスト教思想と宗教哲学(6 ――キ リスト教思想と言語の問題、キリスト

教思想と宗教哲学(7) ―― 脳・心・人間・

特殊講義A・B:「キリスト教思想研究入門:現代キリ 倫理」

スト教思想 (前期)、キリスト教と文化

演習: 「日本・アジアのキリスト教:賀川豊彦

(2)、賀川豊彦(3)

(Paul Tillich, Vorlesungen ueber

「キリスト教思想の基礎文献を読む」

Geschichtsphilosophie und Sozial-

演習 (後期): paedagogik (Frankfurt 1929/30)) 「新約聖書とその思想 ―― パウロ研究

リッヒ 『信仰の本質と動態』 (前期)、

演習:

の研究発表)

「キリスト教思想の諸問題」(大学院生

「キリスト教思想基礎文献を読む:ティ

淺 野淳博 演習 (前期): 講師: 「新約聖書原典研究:ローマ書簡 (上)」

Culture. (後期)」

H. Richard Niebuhr, Christ and

津 田謙治 講師

特殊講義(集中):「初期キリスト教における異端思想概

河 崎

靖 講師(後期)

演習: 「ボンヘッファーのテキストを原典で

狭 間芳樹 講師 (後期):

「日本キリシタン史における排耶論の諸相と内実**」**

手 島勲矢 講師

「古典へブライ語初級・中級文法」

二三七

B. 二〇一九年度論文題目 (二〇二〇年三月)

卒業論文

石 井 絢 子 「現代の遺伝子操作をめぐる諸問題とキリス ト教」

諸問題」

高須萌衣

C. 二〇一九年度学術大会

「キリスト教と性的マイノリティーをめぐる

二〇一九年七月十三日(土)、京都大学文学部校舎二階 第二十二回学術大会

岩井謙太郎 「シュヴァイツアーの倫理思想とキリスト教

との関係性」

講義室

第七

渡邉崩子 「アウグスティヌスにおける身体の救い」

第二十三回学術大会 二〇一九年十二月二十一日(土)、京都大学文学部校舎二階

研究発表 第六講義室

堀川敏寛 「賀川豊彦の終末論:その予備的考察」

「ブーバー研究の方法論再考」

京都大学基督教学会規約

本会は京都大学基督教学会と称し、事務局を京都市左京区 吉田本町 京都大学大学院文学研究科キリスト教学研究室

二、本会は基督教学研究の進展を目的とする。

三、本会は前条の目的を達成するために以下の事業を行う。

研究集会、講演会などの開催

学会誌『基督教学研究』の発行

本会は基督教学の研究に従事する者、もしくは本会の趣旨 (四)その他の必要な事業 内外の研究機関及び研究者との相互交流

に賛同する者をもって構成する。

삑

(一) 一般会員

(二) 学生会員 大学院学生及びこれに準ずる者。 会友 本会の趣旨に賛同するもので、研究集会での

ことを希望する者は、会員二名の推薦により委員会 ができる。二年以上会友であった者で、会員になる 会友希望者は、委員会の承認により会友となること 発表の機会と学会誌の配布を受けることができる。

五、本会の経費は、会費、寄付金、その他の収入をもってこれ

の議を経て、総会で承認を受けるものとする。

に充てる。

六 本会の運営のために次の委員を置く。

会費として、会員は年五千円、会友は年三千円を納めるも

のとする。

(二) 代表者 (一名)

(三) 監事(一名)

七、本会は毎年総会を開き、会計及び一般報告を行い、必要事

本規約は運営委員会の発議に基づき、総会において変更す 項を協議する。

ることができる。

附則

本規約は一九九八年十二月施行、二〇〇八年七月改訂。

運営委員会

代表者:宮庄哲夫

員:片柳榮一、 勝村弘也、 芦名定道、武藤慎一、

岩城聰、 岩野祐介

監 事:笠井惠二

筆 者

執 귎 藤 慎

岩 掘 井 Ш 謙太郎 敏 寛 大東文化大学文学部教授 中部学院大学非常勤講師 立命館大学非常勤講師

山 岡 中 田 健 勇 督 司 京都大学大学院文学研究科後期課程 京都大学大学院文学研究科後期課程

垣 渉 京都大学名誉教授

ブラジミロブ・イヴォ

京都大学大学院文学研究科後期課程

『基督教学研究』 投稿規定

一、寄稿者は本学会員にかぎる。 内容は未発表の学術論文であること。採否ならびに掲載の 時期は、査読委員による査読の報告に基づき、編集委員会

が決定する。

Ξ 〇枚(註・図表などを含む)相当、研究については三〇枚 寄稿原稿は、論文については四○○字詰原稿用紙四○~五

相当とする。

四、寄稿原稿の執筆細目および査読審査規定については、別途、 原稿執筆要項等の内規にて定めることとする。

寄稿原稿には、欧文タイトル、執筆者欧文氏名を付記する

羝

(本規定は二〇〇〇年十二月十六日から施行する)

六、原稿が採用された場合、執筆者には抜刷三○部を贈呈する。

第三十九号編集実務委員会 岩 武 宮 野 城 藤 名 村 柳 庄 祐 慎 定 弘 樂 哲 聰 道 也 夫

本とでさい。 本との一五―七二〇七)へ、定価一 をの一〇三〇―五―七二〇七)へ、定価一 をの一〇三〇―五―七二〇七)へ、定価一 をの一〇三〇―五―七二〇七)へ、定価一 をしくは、右記、京都大学基督教学会(振 二〇二〇年三月三十一日発行二〇二〇年三月二十一日印刷 印刷所 発売元 発行人 キリスト教学研究室内京都大学大学院文学研究科京都市左京区吉田本町京都大学基督教学会 宮 札幌市南区北ノ沢3丁目4―10株) 一 麦出版社 7 定価 庄 ィ ワ 一五〇〇円 1 ド 夫

JOURNAL OF

CHRISTIAN STUDIES

KIRISUTOKYOGAKU KENKYU

Vol. 39 3, 2020

Contents
Premodern Turkic Christian Thought as Seen in the Syro-Turkic Document Found in Khara-Khoto MUTO Shinich:
A Spiritual Center in the Thought of Cultural Zionist Ahad Ha-am HORIKAWA Toshihiro
Faith and Ethics in Paul in Relation to Albert Schweitzer's Ethics of Reverence for Life IWAI Kentard
Pannenbergs Kritik an Schleiermacher ······ OKADA Yusuke
The national polity theory in Japanese Christianity of Tadao Yanaihara and the modern significance of the study
Historical Typology of Culture in the Religious Philosophy of Father Pavel Florensky VLADIMIROV Ivo

THE SOCIETY OF CHRISTIAN STUDIES KYOTO UNIVERSITY

A Eulogy on the late Mr. Teruyoshi Takano. · · · MIZUGAKI Wataru

Kyoto Japan